

【特集】ILCの最近の動向を聞く いちのせきサイエンスカフェ

いちのせきサイエンスカフェ

コーヒーを飲みながら研究者などと気軽に科学について語り合う「いちのせきサイエンスカフェ」は、平成26年から毎年開催しています。今年度1回目は7月29日に花泉図書館において開催し、中高生をはじめ36名が参加しました。



やましたさとる

講師の山下了先生は、ILC実現のため第一線で活動されています。山下先生から、国内誘致に関する最近の動向などについてお話がありましたので、その一部をご紹介します。

世界の動向

欧州では素粒子物理の研究に関する次期5カ年計画の議論が2018年夏から始まる予定で、それまでに日本がILC誘致の意向を決定しなければならないと思います。この1年が、とても重要な期間になると思います。

政府の動向

文部科学省が有識者会議を設置し、日本誘致に関する調査・検討が行なわれています。国会議員による超党派の議員連盟は今年5月に訪米し、日米の協力関係について再確認してきました。10月には欧州を訪問予定です。

03 研究者の動向

建設経費を抑えるため、全長20kmから開始し、段階的に拡張していくことについて、8月の中国、11月のカナダで開催される国際将来加速器委員会 (ICFA) で正式に表明される見込みであり、このことは、政府の誘致判断や各国との政府間協議において大きな弾みになると思います。

04 東北の動向

東北ILC準備室では、ILCの受入れ環境の整備に向けた検討を進めています。地元の負担が最小限になるよう、既存のインフラを最大限に生かす検討を行い、また、民間企業が参入（投資）できる分野の分析を進めています。



左 学生の質問に答える山下先生 / 右 ジオラマを使い解説する山下先生



講師プロフィール

ILC戦略会議議長※
東京大学素粒子物理国際研究センター
特任教授

やました さとる
山下 了氏

1995年 物理博士(京都大学)を取得。
2016年 東京大学素粒子物理国際研究センター特任教授となる。
現在、高エネルギー委員会・将来計画委員会、同委員(幹事)、先端加速器科学技術推進協議会・大型プロジェクト研究部会長、高エネルギー加速器研究機構素粒子原子核研究所・研究計画委員会委員長。

※ ILC戦略会議とは、高エネルギー物理学研究者会議を母体として発足したリニアコライダーの推進について議論していくための国内組織です。

CONTENTS

- ★ 特集 ILCの最近の動向を聞く
- ★ ピックアップニュース
- ★ ニュースクリッピング
- ★ おしえて!!ヒッグス博士
- ★ お知らせ



ピックアップニュース

▶ 中学生最先端科学体験研修



中学生最先端科学体験研修（主催：市教育委員会）を8月7日から2泊3日で実施し、市内と平泉町の19の中学校から3年生65名が茨城県つくば市にある高エネルギー加速器研究機構（KEK）などを見学しました。

同研修は、今年で7年目を迎え、これまでに432名が参加しています。

▶ いちのせきサイエンスキッズ



市は、8月19日・20日に、一関図書館において「いちのせきサイエンスキッズ」を開催し「ILCかるた大会」「ILC絵画教室」やILCを応援するキャラクターなどを展示した「ILC特別展示」を行ないました。

全国地ビールフェスティバルin一関の開催にあわせ実施したもので、全国各地から訪れた多くの方にILCをピーアールしました。

★市では、自治会や各種団体などが主催するILC勉強会・講演会に講師を派遣します。

市職員が講師としてお伺いするほか、実施内容に応じて研究者や県のILCキャラバンの派遣についてアドバイスを行っております。

▶ 中学生ILC特別授業



市では、市内の中学校を対象とした「ILC特別授業」を実施しています。

7月4日、高エネルギー加速器研究機構（KEK）素粒子原子核研究所研究員の倉田正和氏くらたまさかずを講師に、花泉中学校（1年生）と一関中学校（2年生）において、講演と霧箱実験を行ない、実験の重要性について学びました。

▶ マインツ大学 齋藤教授の科学授業



ドイツマインツ大学教授の齋藤武彦氏さいとうたけひこは、6月18日から24日まで、県内でILC特別科学授業（主催：岩手県国際リニアコライダー推進協議会など）を実施。市内では、赤荻小学校（5年生）、大原小学校（6年生）、奥玉小学校（6年生）、東山中学校（全校）において「地球から宇宙へ、そして小さな世界へ」をテーマに授業が行なわれました。



いぬもあるけば
さんじゅういちきろ



超伝導 2ケルビンだが
心は熱い



ノーベル賞
いくつ出るんだ ILC



世界中の「わかった」
生み出す ILC



きっと見つかる
新たな素粒子

ニュースクリッピング

ILCに関する有識者会議(第7回)

ILCに関する有識者会議の第7回会合が7月28日に開催されました。会議では、大型国際共同プロジェクト等の国際協力事例に関する調査分析の報告がされたほか、「体制及びマネジメントの在り方検証作業部会」がまとめた報告書案について確認しました。

今後の検討事項として、欧州の研究施設CERNの研究状況の確認や、世界の研究者らが検討を進めている全長20kmから開始し段階的に拡張する計画についての議論を踏まえ検討を進めることとしました。

※CERN=欧州原子核研究機構

県内中学生4人が海外で研修

大東中学校3年の菅原桜さんが7月30日から6日間、欧州の研究施設CERNなどを視察しました。岩手日報社が主催する「JAPAN ILC 2030」プロジェクトの一環でILCクラブ2期生のひとりとして参加しました。

学都「仙台・宮城」サイエンス・デイ2017

『学都「仙台・宮城」サイエンス・デイ2017』は7月16日に開催され、東北ILC推進協議会がILCブース「ILC縁日」を設け、小学生等がILC紙芝居、かるた大会、ILC輪投げなどを楽しみました。

夏まつりで「ILCうちわ」

岩手県と宮城県のご当地キャラクターが描かれた「ILCうちわ」(企画:岩手県国際リニアコライダー推進協議会)を各地で開催の夏まつりなどで配布しました。



イオンモール盛岡南でILCイベント

「みんなで学ぼう! ILC」(主催:イオンモール盛岡南)が7月29日・30日、開催されました。

東北大学大学院理学研究科准教授佐貫智行氏による講演やILCに関する展示のほか、岩手県立大学がVR(仮想現実)でILCの研究施設を体感できるブースを設置しました。

一関第一高等学校がILC推進モデル校に

岩手県では、幅広い分野で活躍できる人材を育成し、若手世代の関心や誘致機運の醸成を図るため県内の4つの高校をILC推進モデル校に指定。市内では県立一関第一高等学校が指定され、研究者による出前講義などを実施する予定です。

出前授業「ILCセミナー」

「ILCセミナー」(主催:岩手県県南広域振興局)が、7月3日、県立一関第一高等学校附属中学校2年生を対象に開催され、NPO法人イーハトーブ宇宙実践センターによる講演が行われました。

Particle Boys

素粒子男子

素粒子を擬人化したキャラクター
Particle Boysが一関で始動!
ILCも応援しているよ!!

(問合せ先) particleboys@gmix-co.com 株式会社 ジー・ミックス



今後の活躍に期待!

公式Twitterにて
4コマ漫画 配信中!
@particle_boys

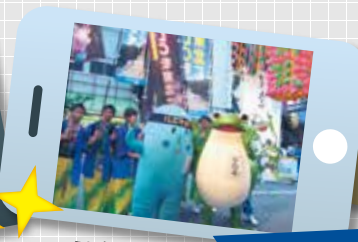


ヒッグス君を探せ!

街で**ヒッグス君**に
遭遇したら、
写真を撮って
SNSで知らせてね!



東北新幹線開業
35周年記念イベント



一関夏まつり
ぐるぐる踊り大パレード

全国地ビールフェスティバル一関
ステージで乾杯!!



ハッシュタグ「#ヒッグス君」で投稿!

おしえて!! 宇宙の誕生

ヒッグス博士

ILCで何を調べるの?

宇宙って何歳か知ってるかな?

えっ!? 宇宙にも年齢があるの?

138億年前に「ビッグバン」という爆発で宇宙が誕生したんじゃ。爆発直後はいろいろな物質がたくさん生まれたらしいんじゃが、今わかっているのはたった5%なんじゃ

え〜! たったそれだけの

5% 今わかってる物質

わかっているのは、5%だけ!

素粒子を発見した研究者はみんなノーベル賞をもらってるんだよ

暗黒物質やダークエネルギーって何だろう?

素粒子は宇宙で一番小さい!?

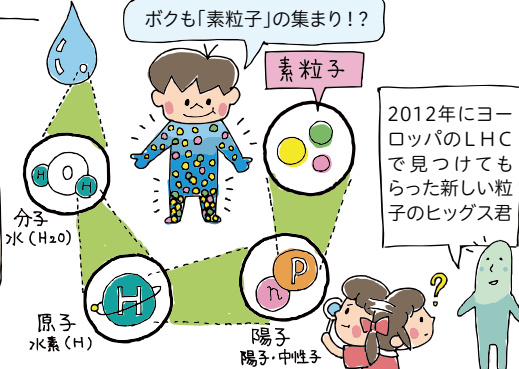
例えば「水」を小さくして見ていくと...

これ以上小さくすることができない「宇宙で一番小さいもの」を「素粒子」というんじゃ。わしら人間のカラダも素粒子が集まってできているんじゃよ

ボクも「素粒子」の集まり!?

素粒子

2012年にヨーロッパのLHCで見つけてもらった新しい粒子のヒッグス君



素粒子を調べるILC

陽電子と電子を高エネルギーでぶつける実験

お知らせ

ILC絵画コンクール作品募集

ILCが実現したら、この街はどうなっていくのでしょうか? 思い描く未来は人それぞれ 自分が思い描く未来を絵にしてみましょう!

(テーマはILC)

- ・ ILC実現後の未来
- ・ ILCの研究イメージ
- ・ 宇宙の秘密を解き明かそう
- ・ ヒッグス君を探そう!



★ 詳細については下記ホームページをご覧ください

一関市内でも購入できます

「サイエンス×ハローキティ」グッズ

【販売場所】

(一社)一関観光協会で販売中!

一関市駅前1 (一ノ関駅前) TEL 0191-23-0066



ILC NEWS

Let's bring the ILC to Tohoku

いちのせき リニアコライダー通信

2017.9 vol.22

発行 岩手県一関市 編集 市長公室 ILC推進課

〒021-8501 岩手県一関市竹山町7番2号
TEL 0191-21-2111 (内線8646・8647) FAX 0191-21-2164
URL <http://www.city.ichinoseki.iwate.jp/ilc/>
E-mail ilc@city.ichinoseki.iwate.jp

専用ホームページ、SNSで情報を発信中!



一関市国際リニアコライダー推進ホームページ
ILCニュースWEB
International Linear Collider

くわしくはこちらで検索!

Facebook Twitterでも発信中!

一関市 ILC

検索

